

尼崎市立小学校
小学校 校長

尼崎市立美方高原自然の家「とちのき村」
所長 西垣 幸造

令和6年度自然学校事業におけるIKR調査について

IKR調査とは

児童の「生きる力」を測るため、「嫌なことは嫌とはっきり言える」「人の心の痛みがわかる」といった質問に対して6段階で回答を求めるアンケートを、自然学校事前と事後に実施しその変容を調査します。今回の調査では70項目を28項目に絞ったIKR評価用紙（簡易版）を基にアンケートを作成しています。

調査目的

本調査は、児童の「生きる力」の実態を知るとともに、自然学校の体験が「生きる力」の変容にどの程度効果をもたらしているのか把握することを目的としています。

調査の活用

統計結果と個別の調査結果を用いて、個々の児童やクラスへの教育的配慮、生きる力の育成にご活用ください。また、今後の教育方針などの検討に役立つ重要な調査データとなります。

実施方法

1. 事前調査アンケート

自然学校直前（1～3日前）学校にてアンケートの実施をお願いいたします。

Googleフォームにてアンケートを作成しておりますので、各自タブレットでご入力ください。

※アンケート回答は1人1回をお願いいたします。

2. 事後調査アンケート

自然学校直後（1～3日後）学校にてアンケートの実施をお願いいたします。

実施方法は事前調査と同様です。

美方高原自然の家で、独立行政法人国立青少年教育振興機構の『「生きる力」の測定・分析ツール』を用いて分析を行います。

統計結果がまとまり次第、各学校へ調査結果をメールで送付いたします。

主管 (公財) 日本アウトワード・バウンド協会 尼崎市立美方高原自然の家
負担経費 無料（研究調査にかかる費用は全て美方高原自然の家が負担いたします。）

アンケート入力フォーム

自然学校に参加する前の調査
(**事前**調査)

<https://forms.gle/AkzH7iApUdj8mAwM6>



アンケート入力フォーム

自然学校に参加した後の調査
(事後調査)

<https://forms.gle/iGPUvT2SY1KrfiJp8>

